

作業療法 第45巻 第2号 (通巻251号) 目次

◆巻頭言

[エビデンスとアイデンティティのはざま](#) 杉村 直哉 121

◆第59回日本作業療法学会学会長講演

[作業療法の価値とアウトカム, そしてそれを明らかにする手法](#) 能登 真一 123

◆第59回日本作業療法学会基調講演

[作業療法士と倫理](#) 齋藤 信也 128

[日本作業療法士協会に期待すること](#) 斉藤 秀之 133

◆総説

[大腿骨近位部骨折患者に対する作業療法実践に関するスコーピングレビュー](#)
. 木村 優斗・他 139

◆原著論文

[アルツハイマー型認知症高齢者の行動特性の類型化と類型の予測](#) 木村 大介・他 155

[知的・発達障害児が教室内で利用するAssistive Technology Device の
選定要因に関する調査](#) 林 優佳・他 165

[在宅認知症者の介護者が経験する作業機能障害と介護負担感およびBPSD との
関連性に関する横断的研究](#) 後呂 智成・他 174

[パラスポーツの学びが作業療法学生の障がい理解に与える影響
—受講群と未受講群の比較—](#) 中井 秀昭・他 184

[認知症をもつ人への活動プログラム提供における重要視点の抽出と分析](#) 中川 友紀・他 194

[回復期リハビリテーション病棟における作業療法士のナッジ使用状況と
ADL・健康関連QOL との関係](#) 泉 良太・他 204

◆実践報告

[道具の使用障害に対する歯磨き動作に着目した一例](#) 木村 愛・他 212

[地域包括ケア病棟におけるPOC リハビリテーションの効率的介入
—大腿骨頸部骨折に肺炎を併発した事例に対する在宅復帰支援—](#) 合歓垣 洸一・他 218

[「もう人生は終わった」と悲観するクライアントの作業的移行に着目した作業療法
—農家で働く高齢男性を通じて—](#) 齋藤 駿太・他 224

[頸椎化膿性脊椎炎後の神経障害性疼痛に末梢性反復磁気刺激と作業療法の併用が及ぼす影響
—事例報告—](#) 舞田 大輔・他 232

[橈骨遠位端骨折患者に対して体系的な外来作業療法と自主練習指導を実施することで,
意味ある作業の獲得に繋がった事例](#) 河野 真太郎・他 240

編集後記

▶4 月号の刊行にあたり、新生活を迎える皆さまが前向きな一歩を踏み出せるよう願っております。昨年 11 月に開催された第 59 回日本作業療法学会が盛会のうちに終わったことを受け、本号ではその講演に続く形で、総説 1 編、原著論文 6 編、実践報告 5 編を取り上げました。現場の視点と研究的な洞察がほどよく交わり、日々の実践に役立つ内容が揃っています。ぜひお手元で確かめていただければ幸いです。本誌では今後も皆さまからの投稿を心よりお待ちしております。今年度のご活躍も楽しみにしております。 (T・I)

▶本号には、第 59 回日本作業療法学会関連の依頼稿に加え、総説 1 編、原著論文 6 編、実践報告 5 編が掲載されている。これらの投稿論文は、特急掲載を除くと 2025 年 7 月に受理されたもので、発行までに約 9 ヶ月要していることになる。作業療法学にかかわらず、学術とは日進月歩の世界であることを考えると、このタイムラグは看過できるものではない。公表されている本誌の採択から掲載までの期間 (2024 年実績) は 5.3~9 ヶ月であるため、掲載論文数が高い水準で維持されている証しと捉えることもできる。しかし、国内外を問わず、学術誌の早期公開制度が一般的になっている現在、本誌も早急に対策する必要があると考えている。 (K・Y)